

(ケアマネジャーの方へ)

在宅療養に関するアンケート調査

調査ご協力をお願い

近年、高齢者をはじめとした在宅医療・介護を取り巻く環境は大きく変化し、今後在宅での療養生活を送る区民は増加していくことが見込まれます。高齢者が住み慣れた地域で安心して療養生活を続けるためには、医療・介護の関係者が連携し、本人・家族が望む生活の実現に向けて支援することが重要であり、その仕組みづくりが喫緊の課題となっています。

練馬区では、在宅療養に関する取組を検討するための基礎資料とするため、医療・介護の関係者を対象に、「在宅療養に関するアンケート調査」を実施することといたしました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありません。

平成 25 年 8 月

練馬区

《送信期限・問い合わせ先》

ご記入が済みましたら、誠に恐縮ですが、**8月21日（水）まで**に FAX で担当までお送りください。(調査票は 4 枚あります。)

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

連絡先：練馬区健康福祉事業本部地域医療担当部地域医療課医療連携担当係

電話：03-5984-4673（直通） FAX：03-5984-1211

アンケート調査票

問1 平成25年6月中(②は平成24年中)に居宅介護支援を行った人数をご記入ください。

① 居宅介護支援を行った利用者数		人
[再掲] 内訳 訪問診療を受けている利用者数		人
② 平成24年中に在宅で看取った利用者数		人

問2 居宅介護支援を実施するに当たって、苦勞していることは何ですか。(複数回答可)

- ① 人材の確保が難しい
- ② 医師との連携が取りにくい
- ③ 訪問看護など主に医療系の他職種(医師以外)との連携体制が取りにくい
- ④ 医療の制度や知識に不安がある
- ⑤ 本人・家族との意思疎通や対応に苦慮する
- ⑥ 作成しなければならない書類が多い
- ⑦ 介護報酬が少なく、利益があがらない
- ⑧ その他()

問3 在宅療養を行うにあたって多職種連携は必要だと思いますか。

- ① 必要である
- ② 必要でない(問3-2へ)

《問3で「②必要でない」と答えた方にお聞きします》

問3-2 必要でないと考える理由は何ですか。

- ① 職種によって制度や考え方が異なり連携するのは困難だから
- ② それぞれの専門分野の仕事を行えば事足りるから
- ③ その他()

《全員の方にお聞きします》

問4 多職種連携が進んでいない理由は何だと思いますか。(複数回答可)

- ① 介護従事者の医療に関する知識や理解が不足している
- ② お互いに多忙で連絡がとれない
- ③ 個人情報保護の観点から情報が共有されない
- ④ 交流の場がない
- ⑤ 誰と連絡をとればいいのかわからない
- ⑥ 医療従事者の介護や福祉に関する知識や理解が不足している
- ⑦ その他()

問5 多職種連携を進めるためには何が必要だと思いますか。(複数回答可)

- ① 事例検討会、研修や交流会をとおした顔の見える関係づくり
- ② ICT(情報通信技術)を活用したタイムリーな情報のやりとり
- ③ 多職種をコーディネートできる人材の育成
- ④ 医療・介護の知識や制度、各職種の専門性の相互理解のための研修
- ⑤ その他()

問6 多職種連携において認知症特有の課題はどんなことだと思いますか。

- ① 認知症対応の医療機関や介護サービスの情報が不足
- ① 医療機関や相談機関、介護サービス事業者とのコミュニケーションの場が不足
- ② 早期発見、早期に医療や介護につなげる必要性の理解が不十分
- ③ 老老世帯やひとり暮らしの方等、当事者の意思決定を支えるしくみが整っていない
- ④ その他()

問7 退院前(時)カンファレンスに出席したことがありますか。

- ① ある ② ない (→ 問7-2へ)

《問7で「②ない」と答えた方にお聞きします》

問7-2 退院前(時)カンファレンスに出席したことがない理由は何ですか。

- ① 病院から参加を求められたことがない
- ② 忙しくて参加できない
- ③ その他()

《全員の方にお聞きします》

問8 退院支援に関して困っていること、課題があればご記入ください。

問9 利用者の情報について、次の関係機関、職種への連携状況をお答えください。

(ア~ケそれぞれ1つに○)

	と つ て い な い	と つ て い な い あ ま り	と つ て い る あ る 程 度	と つ て い る く ま り
ア 病院の医師・医療ソーシャルワーカー	1	2	3	4
イ 主治医	1	2	3	4
ウ 主治医以外の診療科の医師	1	2	3	4
エ 歯科医師	1	2	3	4
オ 薬剤師	1	2	3	4
カ 高齢者相談センター(地域包括支援センター)	1	2	3	4

	と つ て い な い	と つ て い な い あ ま り	と つ て い る あ る 程 度	と つ て い る よ く
キ 訪問看護ステーション	1	2	3	4
ク 訪問・通所リハビリテーション	1	2	3	4
ケ 訪問介護（ホームヘルパー）	1	2	3	4

《問9で「イ 主治医」との連携を「1 とってない」「2 あまりとってない」と答えた方にお聞きします》

問9-2 連携を（あまり）とってない理由は何ですか。（複数回答可）

- ① 必要性を感じない
- ② 主治医が繁忙で連絡を取りにくい
- ③ 医師に対して気後れしてしまう
- ④ 医療知識に不安があるので気後れしてしまう
- ⑤ 訪問看護など他の職種に相談することで解決できる
- ⑥ その他（)

《全員の方にお聞きします》

問10 どのような方法で他機関と連携を取っていますか。（複数回答可）

- ① 電話 ② FAX ③ メール ④ 直接面談
- ⑤ メール以外のICTによる情報共有ツール ⑥ その他（)

問11 主治医にサービス担当者会議への出席を依頼していますか。

- ① すべて依頼している（→ 問11-2へ）
- ② 必要に応じて依頼している（→ 問11-2へ）
- ③ 依頼していない（→ 問11-3へ）

《問11で「①すべて依頼している」「②必要に応じて依頼している」と答えた方にお聞きします》

問11-2 主治医はサービス担当者会議に出席してくれますか。

- ① おおむね参加してくれる ② ほとんど参加してもらえない
- ③ 医師により異なる

《問11で「③依頼していない」と答えた方にお聞きします》

問11-3 依頼していない理由は何ですか。

- ① 必要性を感じない ② 来てもらえないと思うから
- ③ 医師に気後れし、依頼しにくい
- ④ 訪問看護事業所などから情報得られればよいから
- ⑤ その他（)

